



大きな約束 ©SeijiFujishiro1987  
一般財団法人 藤城清治美術館那須高原  
<http://www.fujishiro-seiji-museum.jp>



が、暮秋日の五月は上旬には梅が散り、シクサ花びらの総数が數き詰められて、近所のススキや土手は感動的美しさです。さて今月のお便りは日本フィル管弦楽名曲集工のアルバムを聴きながら書きます。

スマタナ交響詩と、シベリアス交響詩がお気に入りで、ヘンゲ進ります。何かと学びが多く、冬を越えて勉強になれた言葉があります。「生来る方法を探そうと思えるほど、人生の八方街道」大胡田誠氏は先天性縦内障のため、視力を失いつつも、全盲の弁護士で活躍されてます。しかし道のりの険しさと努力は想像出来ない程です。

「人間は自己を探してるもののが見つけない性質があり、出来ばる理由を探せば簡単に見つかり、目が見えないから無理」とか、「でもそこに踏み出すまでの出来る方法を探せば大抵の場合を見つかる」どちら無理は本当に無理な事ではない。それ以上の努力を放棄するための体のいい言訳に、まるで場合もあらずだらう「嘘」の言葉ではあります。かくして、ければうそと道は開けたと見つけて、やめる事を根強く努力出来る方法を探し見つけて、やめる事を根強く努力

と二〇年前のセリオ便りも整理して、見て良く見ると字が力強くて苦ひたところを見つける性格は変わらない。せふちぞから多くかに今号はやつくり書き下しました。読みにくく、二三はお許し下さい。終期高齢でもあり階段から転げ落ちたよろに手おりを付けてからました。どう長生きーとうございます。心なる様もご自愛之上お差し下さますようご連絡お祈り申します。

感謝を込めて、故日入  
松本幸一

令和七年五月五日

松本幸一

印

幸一



## こむら返りはカルシウム不足による筋肉の悲鳴!?

### ■ カルシウムは筋肉を動かす重要なミネラル

カルシウムといえば骨を構成する栄養素ですが、筋肉を動かすスイッチでもあります。筋肉はカルシウムが筋細胞の中に入ると縮み、細胞から出ると緩みます。

疲れや冷えで血行が悪くなると、筋細胞に出入りするカルシウムの動きは悪くなります。すると、筋細胞内のカルシウムは移動せずに溜まってしまい、筋肉にコリが起ります。実は、こむら返りやまぶたがピクピク動くのは筋肉のコリによるけいれんで、カルシウムが関わっていたのです。

### ■ 「こむら返り」は血行+カルシウム

こむら返りを予防するには、まずは適度な運動と水分補給を心がけ、入浴などで下半身を温めて血行をよくしましょう。また、カルシウムなどのミネラルを不足させないことも大切です。カルシウムが不足するとミネラルバランスは乱れ、筋肉が過剰に収縮してけいれんを起こし、筋肉のコリやこむら返りを招くことになります。

睡眠中や運動中に筋肉がけいれんを起こさないためにも、カルシウムを積極的に摂りましょう。

#### こんなとき「こむら返り」が起こりやすい

##### 血行不良 (脱水・冷え)

- ・運動不足
- ・筋肉疲労
- ・血管の病気
- 下肢静脈瘤
- 閉塞性動脈硬化症

